



平成 28 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社セキド
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 関 戸 正 実
(コ ー ド 番 号 9878 東 証 二 部)
問 合 せ 先 取 締 役 執 行 役 員 管 理 部 長 弓 削 英 昭
(TEL 03-6273-2020)

株式会社オークファンとの資本業務提携に向けた協議開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において株式会社オークファン（東京都渋谷区、代表取締役：武永修一、以下「オークファン」といいます。）と資本業務提携（以下「本提携」といいます。）に向けて協議を開始することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 資本業務提携の目的および理由

当社は日本全国に22店舗の高級輸入ブランドバッグ、財布、時計の他、ジュエリー、アパレル、化粧品を取り扱うセレクトショップ「GINZA LoveLove」とインターネット販売事業、リユース事業を運営しております。

今般、インターネット販売事業及びリユース事業においてオークファンとの協業により仕入れ、品揃え、販売促進の他、経営効率を高めるための情報共有等を行い、新品からリユースまでの循環型ビジネスを創造し、これまで以上に競争力のある事業へと発展させて行く所存です。

これらの事業における戦略的パートナーシップを組成することになりますオークファンは、国内最大級のショッピング・オークションの相場検索サイト「aucfan.com」を運営し、これまで創業から8年連続増収と順調な成長を遂げております。オークファンは連結子会社3社で構成され、「あらゆる人が、あらゆる場所で、あらゆるモノを売り買いできる新たな時代を創る」ことをミッションに掲げ、「あらゆる商品に関する正確でフェアな情報並びにそれを実現するためのサービスを提供する企業としての、世界標準を目指す」というビジョンのもとに「aucfan.com」をはじめとしたインターネットメディア事業を展開しております。

今回の資本業務提携に向けた協議は、オークファンと当社の両社間で、本提携の具体的な条件を締結できるように誠実に協議していく予定であります。

2. 資本業務提携先の概要（平成28年9月30日現在）

(1) 名 称	株式会社オークファン
(2) 所 在 地	東京都渋谷区道玄坂一丁目14番6号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 武永 修一
(4) 事 業 内 容	オークション、ショッピングの商品及び価格情報の比較・検索・分析等が可能な「aucfan.com」を運営するインターネットメディア事業
(5) 資 本 金	676,452千円
(6) 設 立 年 月 日	平成19年6月1日

(7) 大株主及び持株比率	武永 修一 44.79% (4,432,400 株) 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) 3.03% (300,700 株) NOMURA PB NOMINEES LIMITED OMNIBUS-MARGIN (CASHPB) 2.00% (198,500 株) 株式会社SBI証券 1.54% (152,400 株) THE BANK OF NEW YORK MELLON (INTERNATIONAL) LIMITED 131800 1.48% (146,700 株)		
(8) 当社との関係	資 本 関 係	該当事項はございません。	
	人 的 関 係	該当事項はございません。	
	取 引 関 係	該当事項はございません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はございません。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	平成26年9月期	平成27年9月期	平成28年9月期
純 資 産	1,917,243 千円	2,142,830 千円	2,279,629 千円
総 資 産	2,129,567 千円	4,269,983 千円	4,465,070 千円
1 株 当 たり 純 資 産	196 円 84 銭	213 円 53 銭	229 円 69 銭
売 上 高	1,006,443 千円	1,449,513 千円	2,725,527 千円
営 業 利 益	406,923 千円	140,779 千円	320,638 千円
経 常 利 益	412,655 千円	142,533 千円	332,153 千円
当 期 純 利 益	250,117 千円	164,531 千円	304,781 千円
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	25 円 94 銭	18 円 61 銭	31 円 48 銭
1 株 当 たり 配 当 金	0 円	0 円	0 円

3. 日程

- (1) 資本業務提携契約書締結 11 月中 (予定)
- (2) 提携業務実施 11 月中から順次実施 (予定)

4. 今後の見通し

本提携が、当社の平成 29 年 3 月期の業績に与える影響につきましては、現時点において未定でございますが、今後、本提携に向けた協議の進捗に応じて決定または発生した事実につきましては、適時開示をさせていただきます予定であります。

以上